



起伏にとんだ山間部のコースを激走！

## たけのこマラソン大会

6月23日、碓ヶ関中学校グラウンドを主会場に第24回たけのこマラソン大会が開催されました。この大会はハーフコースの高低差約200メートルと、東北でも有数の山間コースとして知られています。当日は県内外から1,043名がエントリーし、選手たちは青空の下、自慢の健脚を競いました。走り終えた選手たちには、碓ヶ関地域の名産品たけのこを使った「たけのこ汁」が振る舞われ、選手たちはその味を楽しんでいました。



▶ゴール後にスポーツ飲料で水分補給。お疲れ様でした！



▶家族で参加しているランナーも多かったです。



▶走った後は、定番の「たけのこ汁」。やっぱりおいしいなあ。



## 柏木農業高校生徒表敬訪問

校内活動のほか地域住民を交えた校外活動も積極的に

6月6日、平成31年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞した柏木農業高校環境工学科3年の三浦拓也さんと生活科学科3年の今夢生さんが市長を表敬訪問しました。長尾市長は「学校と地域との活動の成果が認められての受賞。本当に喜ばしい」と功績を称えました。



## 日立サンディーバ表敬訪問

平川市で3年連続強化合宿を実施

6月24日～7月3日、日本女子ソフトボールリーグ機構1部に所属する「日立サンディーバ」が平川市内で強化合宿を行いました。合宿初日の24日には、齋藤春香監督、奥田茉優希副主将、木村千春副主将が市役所を訪れ、シーズン後半に向けての意気込みを語りました。



## 西地区防災訓練

地域防災力の向上と町会間の連携強化を確認

6月30日、松崎小学校グラウンドで西地区町会合同での訓練となる「平川市西地区合同自主防災訓練」が開催されました。訓練には、自主防災会60人とまちづくり委員会20人が参加。毛布担架搬送や土のう作成体験、AED救急救命などの訓練・体験を通して、西地区町会の連携強化を確認しました。



## 平川市空家等及び空地対策の推進に関する協定締結式

(詳しくは5ページへ)

6月11日、公益社団法人青森県宅地建物取引業協会・公益社団法人全日本不動産協会青森県本部・青森県土地家屋調査士会・青森県弁護士会・青森県司法書士会・青森県行政書士会と平川市との間で締結された「平川市空家等及び空地対策の推進に関する協定」に関する締結式が行われました。

## 台湾料理講座初開催 初回は日本でもブームの・



6月12日、尾上総合支所で、台湾出身で青森日台交流会の戴淑貴さんを講師として招き、平川市では初となる台湾料理講座が開かれました。初回となる今回は「タピオカミルクティ」を作りました。

本講座は市と友好交流協定を結んでいる台湾・台中市との文化的交流を図ることを目的として開催されています。

## グラウンド・ゴルフ大会 優勝目指して県内外から



6月21日、平川市長杯グラウンド・ゴルフ大会が平川市陸上競技場と平賀多目的広場で開かれました。生涯スポーツの振興や参加者の健康などを目的とし、今年で7回目となる本大会には、県内外から260

団体・490人が参加し、優勝を目指してプレーを楽しみました。